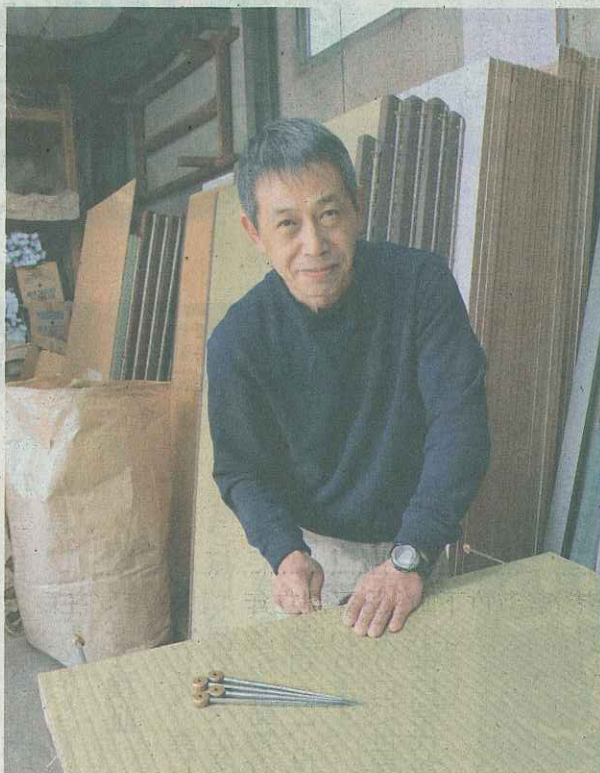




福田豊店(材木町通り)

先々代の話だと明治時代には創業していたようで、私で5代目です。新築やリフォームの依頼に合わせた畳の製造、販売などをしていきます。

結婚後、妻の家の仕事を継ぐ形で豊店に転職しました。もともと航空機の部品を製造す



「落ち着く空間について、ふと立ち止まって考えてみてほしい」と語る小関さん

おせき かずと
小関 和人さん(57)

る工場に勤めており、物作りが好きでした。店はお客さんとの距離も近いので、直接反応をもらえるのがやりがいになっていきます。

豊は丈夫で長持ちす

る国産い草のほか、最近和紙をい草のように編んで作ったカラフルなものも扱っています

落ち着ける空間、畳で

す。和紙は若い世代のお客さんがリフォーム時に洋間用で注文することが多いですね。豊の表替えの注文が

多いですが、「表替え」とは畳を裏返す作業ではないんです。畳床に張られた「い草表」

を剥がして新しい「い草表」を張り、縁を付けています。意外とこの仕組みを知らない人は多いですね。

昔からある店なので、私よりお客さんの方が店との付き合いが長いこともあります。最近

は畳の部屋が減りつつありますが、「落ち着く場所がほしい」と後から洋間に畳を入れるお客さんもいます。ホテルのような部屋もいいけど、本当に落ち着く空間を思い出して

みるほしいですね。材木町通りは昔ながらの商売人が多く、横のつながりがあります。私のお気に入りの地域です。

メモ 宇都宮市西1の5の20。問028・633・1670▽営業時間 午前8時～午後5時▽定休日 日曜、祝日▽押し商品 国産い草の畳▽宇都宮を一言で言うと昔ながらのいいところが残っている街